

日薬連発第 199 号

2026 年 3 月 17 日

加盟団体殿

日本製薬団体連合会  
安定確保委員会

**医薬品産業における石油関連製品の需給状況等に係る状況調査に関する件（依頼）**

日頃より、当連合会の委員会活動にご理解とご協力賜り感謝申し上げます。

厚生労働省より、中東情勢の混乱を受け、医薬品産業における石油関連製品の需給状況について、至急の調査依頼がございました。

つきましては現在の状況※について、別添調査用紙への回答にご協力頂きたく、加盟各社様に周知願います。

記

1. 調査の対象製造販売業者（各社代表 1 名よりご回答願います）

2. アンケート調査への回答方法

別添の調査用紙※に記載のうえ、厚生労働省医薬産業振興・医療情報企画課宛に送付願います。

回答送付先 [genyaku-soudan@mhlw.go.jp](mailto:genyaku-soudan@mhlw.go.jp)

※調査内容はナフサ関連とそれ以外でシートが分かれていますので、各々のシートへの回答をお願いします。

※今回の調査報告は石油関連製品についての調査となります。中東諸国の原薬を使用している医薬品の供給不安や、中東経由での輸送トラブルによる供給不安等、石油製品に関わらない製品単位での供給不安リスクについては、厚生労働省宛に通常報告頂いている供給不安の様式（別添）に基づき下記より登録をお願いします。ただし、既に厚労省宛に報告済みの場合は報告不要です。

[drug-shortage@mhlw.go.jp](mailto:drug-shortage@mhlw.go.jp)

3. 報告期限 2026 年 3 月 17 日（火）

可能な限り本日中での回答、難しい場合においては可能な限り至急に回答をお願いします。

4. 本件に関する問い合わせ先

厚生労働省 医薬産業振興・医療情報企画課

TEL 03-3507-2421 メール [drug-shortage@mhlw.go.jp](mailto:drug-shortage@mhlw.go.jp)

以上